我が家の防災チェックリスト

自分たちが住んでいる場所、地形、その他のリスクなどによって、災害の危険性は異なります。 また、住んでいる状況や家族構成、通勤や通学の状況によって受けやすい被害も変わってきます。 平常時から災害に備えるため、避難場所や防災情報の確認、安否確認方法および備蓄品・非常持ち出し品

などを、家族で話し合って確認し、いざというときに備えましょう。

避難場所の確認

防災マップや町のホームページなどから、町の避難場所などをあらかじめ確認しておきましょう。 また、避難場所以外にも知人・友人宅など複数の避難先を検討しましょう。

	避難場所、避難所を確認している	
	指定避難所を確認している [地震・津波の場合 ()、風水害の場合 ()]
	避難経路は複数確認している	
	指定避難所に向かうのが危険な場合の対処法について確認している	

その2 防災情報の確認および安否確認の方法

災害に備え、防災情報などを的確に取得できるか確認しておきましょう。 また、災害発生時の安否確認方法についてもあらかじめ確認しておきましょう。

	□ 緊急地震速報を携帯で受け取れるように	設定	している			
	□ 5段階の警戒レベル(高齢者等避難、避	難指	示など)について理解している			
] 警戒レベルに応じた避難情報発令時の避	難行	動について、あらかじめ確認している			
□ 家族が離れた場所で被災した場合の各自の避難先とその後の安否確認の方法について						
	家族全員で話し合いができている					
【活	用を想定している安否確認方法】					
] 携帯電話・スマホの音声通話		携帯電話・スマホのメール、SNSやL	.INEなど通信機能		
] 携帯電話各社の災害用伝言板サービス		災害伝言ダイヤル「171」			
	〕 遠くの親戚などへの電話		その他()		

備蓄品・非常持ち出し品の確認

災害に備え、「備蓄品」と「非常持ち出し品」について確認しておきましょう。

【備蓄品】 □ 飲料水(人数×3リットル×7日分が目安) □ 食料(最低でも3日分の主食・副食類) □ 熱源(カセットコンロなど) 【非常持ち出し品】 □ 夏期:暑さ対策品、冬期:防寒対策品 □ 照明具(懐中電灯、ランタンなど) □ 常備薬など □ 電池やスマホ充電器 □ ラジオなどの情報収集ツール □ 感染症予防品(マスク、消毒液など) □ その他(

災

防災マップや指定避難所などを確認することができます。 https://www.town.otsuchi.iwate.jp/gyosei/docs/438731.html

【岩手県河川情報システム】

河川の水位や降り始めからの雨量などを確認することができます。 http://kasen.pref.iwate.jp/iwate/servlet/Gamen30Servlet

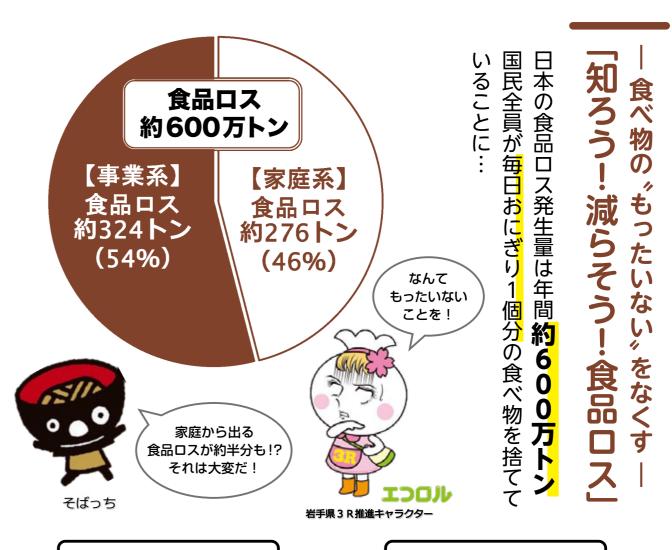


「お気に入り登録」 しておくと、 「いざ」という時に 便利です

発出時間

**

くらしの安心だより



知ろう!食品ロス

「賞味期限」と「消費期限」のちがい

賞味期限は【おいしく食べられる期限】

→期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわ けではない

消費期限は【安全に食べられる期限】

➡期限を過ぎたら食べない方がよい

この2つの違いを正しく認識しましょう!

世界の食料援助量の1.5倍も捨てている

世界では多くの人々が深刻な食料不足により 飢えに苦しんでいます。

国連世界食糧計画 (WFP) による食料援助量 は年間約420万トン。これに対して日本の食品ロ スは約600万トンで、食料援助量の約1.5倍も捨 てていることに。

10月16日は「世界食料デー」です。この機会 に食品ロスについて考えてみましょう。

減らそう!食品ロス

空腹のまま買い物に行かない

お腹が空いたまま買い物に行くと、なんでも おいしそうに見えて、ついつい食べきれない量 の食料を買ってしまい、結局食べきれずに捨て てしまったという経験はありませんか?

買いすぎを予防するために、空腹のまま出か けないことも食品ロス削減の一歩です。

フードドライブに協力しよう

"フードドライブ"を知っていますか?

フードドライブとは、家庭で使いきれず余っ ている未使用食品を職場などに持ち寄って、フー ドバンクなどに寄付する活動です。

県内のスーパーや公共施設にもフードバンク ポスト(食品回収ポスト)が設置されています。 余ったら捨てずに必要とする人へ。 フードドライブに協力しましょう。

広報おおつち 2022.2 OTSUCHI TOWN | 14